

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
土木・造園科											
土木概論											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	柳川 恒之			実務 経験	有	職種	建設コンサルタント				
授業概要											
土木工学が安心・安全かつ持続可能な人間社会を築いていくために必要な学問である事を過去の事例や現代社会の状況から学習する。											
到達目標											
土木工学が取り扱う対象全体を俯瞰できる。											
授業方法											
土木の歴史、国土計画、社会基盤整備、交通、水資源（治水・利水）、暮らしとまちづくり（都市計画・環境保全・防災）の基本的なことを学習する。											
成績評価方法											
試験50%試験と課題を総合的に評価する。 確認テスト20%授業内容の理解度を確認するために実施する。 平常点30%積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。 レポート個々の到達度により、必要に応じて実施する。											
履修上の注意											
教科書のポイント部分を黒板に書いてノートに書きとる。また、各回に行う確認テストで理解度を確認する。その他、教科書でイメージしにくいところや補足したいところについては事例等のプリントを配布する。											
教科書教材											
よくわかる土木技術の基本と仕組み 秀和システム											
回数	授業計画										
第 1 回	社会基盤と土木										
第 2 回	暮らしを支えてきた土木技術										
第 3 回	新しい土木技術										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
土木・造園科	
土木概論	
第4回	国土計画と社会基盤の整備
第5回	交通・運輸
第6回	交通1（道路1）
第7回	交通2（道路2）
第8回	交通3（鉄道）
第9回	交通4（港湾）
第10回	水資源1
第11回	水資源2（利水）
第12回	水資源3（治水）
第13回	生活用水と排水
第14回	暮らしとまちづくり1
第15回	暮らしとまちづくり2